

読み札募集

上野三碑かるた

こう
ずけ
さん
び

ユネスコ「世界の記憶」

か

大募集

かるたの
読み札



山上碑



金井沢碑



多胡碑

上野三碑普及推進会議では、ユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑を多くの方々知ってもらうため、「上野三碑かるた」をつくります。今回、読み札の原案を広く募集します。テーマは上野三碑に関することならなんでもOKです！ぜひ、ふるってご応募ください。

募集
期間

令和元年6月17日(月)～9月13日(金) 必着

応募
方法

応募用紙等に必要事項を記入し、文化財保護課へ提出。
詳しくは裏面をご覧ください。

「読み札」募集のHPはこちらをご覧ください。



上野三碑かるた「読み札」の募集要項

1 募集作品

上野三碑かるた「読み札」のあ行～わ行までの44通りの案を募集します。

①上野三碑と所在する地域にかかわるもの

山上碑、多胡碑、金井沢碑（碑そのもののほか「母」「僧」「佐野」「孫」「片岡」「羊」「多胡」「上野」「群馬」「父母」など碑文にある文字も含む）

神社仏閣（山名八幡宮、辛科神社、仁叟寺など）、城跡（山名城址、根小屋城址など）、伝説（羊太夫伝説、木部姫伝説など）、その他の遺跡・古墳・文化財（山名古墳群、小暮の穴薬師など）

②上野三碑と関連する文化財にかかわるもの（同時期、同素材のものなど）

古代寺院や瓦（放光寺、上野国分寺、下野国薬師寺など）、古代の碑（那須国造碑、多賀城碑、宇治橋断碑など）、古代官衙遺跡（上野国府、多胡郡正倉、佐位郡衙など）、古墳（山上古墳、八幡観音塚古墳など）、群馬県内に所在する史跡（岩宿遺跡、日高遺跡など）、石でできた文化財（配石遺構、石碑、道祖神など）

③その他上野三碑に関係すること

ユネスコ世界遺産等に関すること（富岡製糸場や絹遺産群、朝鮮通信使の記録など）、文字文化や書に関すること、保存にかかわった人物に関すること（初代群馬県令楫取素彦など）、万葉集に関すること（東歌に歌われた地名など）、元号等に関すること（和銅、神亀、平成、令和、1300年前など）

◎応募作品は一人いくつでもかまいません。未発表作に限ります。他の作品からの引用は禁じます。

※10～18音で、リズム感のある読み札を心がけてください。漢字にはふりがなをふってください。

※「読み札の解説」（どの場所でどうしたことをうたっているのか、100～150字程度。絵や写真を添付しても結構です。）も書いてください。

※文言の入れ替えなど改作することもありますので、あらかじめご了承ください。

※を・んから始まる言葉は使いません。応募作品は、返却いたしません。著作権は高崎市に帰属します。

2 応募規定

- ① 応募資格
- ② 募集期間
- ③ 応募方法

どなたでもかまいません。合作も歓迎します。その場合は、連名の上、代表者に○をつけてください。

令和元年6月17日（月）～9月13日（金）必着

所定の応募用紙またはハガキ、FAX、メールで、住所、氏名（ふりがな）、電話番号等を明記の上、下記あて先までお送りください。

高崎市教育委員会 文化財保護課 上野三碑かるた担当

〒370-8501 高崎市高松町35番地1

電話番号 027-321-1292（直通） FAX 027-328-2295

メールアドレス ky-bunkazai@city.takasaki.gunma.jp

※応募用紙を切り取って、はがきに貼って提出していただいても結構です。また、メールは応募内容をテキストで送るか、記入した応募用紙をメールに添付してください。

※直接応募できるボックスを次の13か所に設置してあります。

高崎市役所1階総合案内横・15階文化財保護課、高崎市歴史民俗資料館、観音塚考古資料館

かみつけの里博物館、榛名歴史民俗資料館、吉井郷土資料館、多胡碑記念館、高崎市中央公民館

高崎市南八幡公民館、群馬県庁2階県民センター、群馬県立歴史博物館、群馬県立土屋文明記念文学館

3 表彰について

入賞者については、以下の賞品を贈呈します。なお、合作の場合は代表者に賞を贈ります。

- ・特賞（1名）旅行券（びゅう商品券）10万円+かるた1部
- ・入賞（43名）旅行券（びゅう商品券）2千円+かるた1部

上野三碑かるた「読み札」応募用紙

住所	〒		
ふりがな氏名			
電話番号			
学校名 (在学生のみ)	学年	年	
(ふりがな)読み札案	○		
読み札の解説			

一つの用紙には一作品のみ記入し、複数応募の場合は、コピーして使用してください。

ユネスコ「世界の記憶」上野三碑について

- 山上碑（高崎市山名町山神谷2104）〈飛鳥時代〉
681年、長利という名の僧が隣接した山上古墳に埋葬されたとみられる母親の供養のために建てた石碑です。完全な形で残る石碑としては、国内で最も古いものです。
- 多胡碑（高崎市吉井町池1095）〈奈良時代〉
711年、古代上野国（群馬県）に新たに多胡郡という名前の郡を作ったことを記念して建てられた石碑です。那須国造碑（栃木県）、多賀城碑（宮城県）とともに日本三古碑のひとつに数えられます。
- 金井沢碑（高崎市山名町金井沢2334）〈奈良時代〉
726年、三家氏という一族が先祖供養と子孫繁栄を願って建てた石碑です。「群馬」と表記された地名を県内で最初に使用した貴重な事例です。